

報道関係者各位

# クロスポイントソリューション、サイバーハイジーンを活用した「X-SOC 端末衛生管理サービス」の提供を開始

サイバーセキュリティ・フレームワークの全般を支援するサービス

2022年1月18日  
株式会社クロスポイントソリューション

ICTソリューションの販売・導入およびセキュリティ運用サポートなどを手がける株式会社クロスポイントソリューション(以下CP-SOL)は、タニウム合同会社(以下タニウム)の提供するプロダクトを活用したサイバーセキュリティ・フレームワーク全般を支援する「X-SOC 端末衛生管理サービス」の提供を、数多くの海外企業提携によりタニウムのディストリビュータである株式会社マクニカ ネットワークス カンパニー(以下マクニカ)との協業を基に、2022年1月18日に開始いたします。

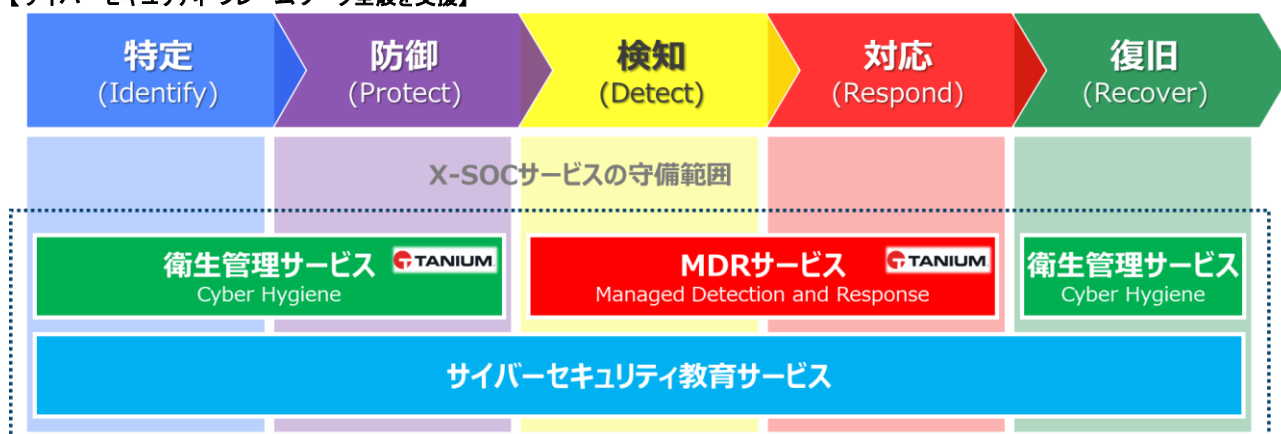
昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の影響から企業がテレワークを急速に推し進める中、ITリソースが分散・点在化する現在においては、境界防御に依存しない高度なエンドポイントセキュリティの需要が高まっており、エンドポイントの保護は今や必須の要件となっています。組織のエンドポイントのさまざまな状態をリアルタイムに可視化し、OS・アプリケーションの設定や脆弱性の有無を日常的に評価し、必要に応じてパッチやアップデートを適用するなど、これらを徹底することで企業のセキュリティインシデントの多くを未然に防ぐことができます。

また、端末衛生管理と共にMDRを活用したインシデントの検知(Detection)から対応(Response)までの対応を行うことで、万一インシデントが発生しても、その被害を回避または最小化するための迅速なインシデントレスポンスが求められます。

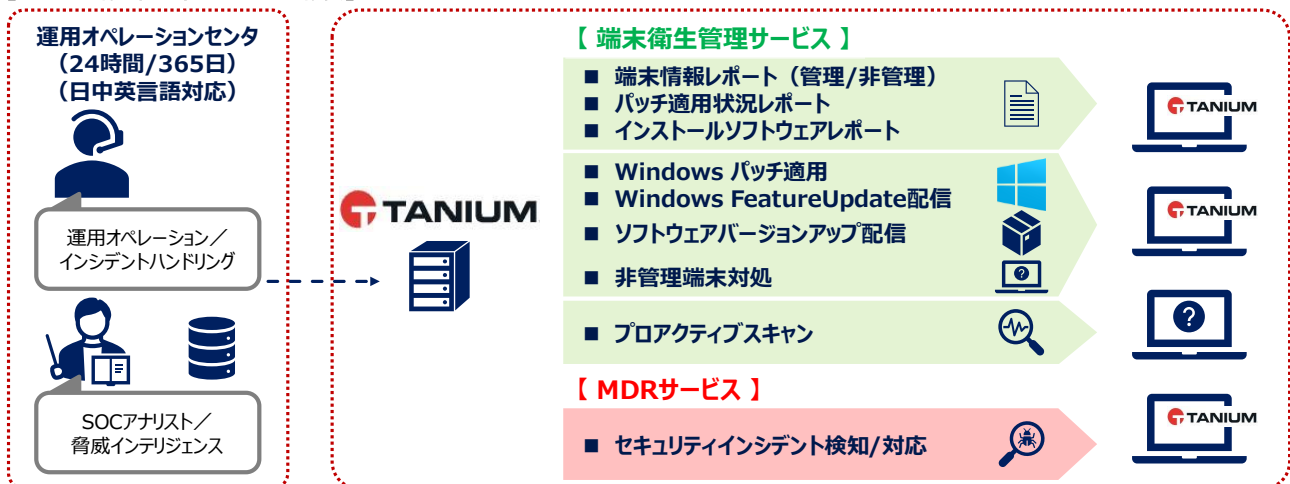
「X-SOC 端末衛生管理サービス」は、タニウムが開発し特許を取得しているリニアチェーン方式による強力な端末管理機能、および一体提供されるMDR機能を活用し、経験豊富な端末衛生管理スタッフによる24時間365日での監視と対応に加え、SOCアナリストやインシデントハンドラーとも連携した「X-SOC MDR サービス」を同時提供することで、サイバーセキュリティ・フレームワークの全般までを一気通貫でサービス提供いたします。

昨今、話題となっている「Log4jの脆弱性」への対策についても、当サービスを通じて、簡易な診断チェックの提供も予定しております。

## 【サイバーセキュリティ・フレームワーク全般を支援】



## 【X-SOC 端末衛生管理サービス概要】



タニウム、マクニカとの 3 社協業開始にあたり、CP-SOL 代表取締役社長である上原恭夫は次のように述べています。

「サイバーハイジーン技術革新を牽引するタニウム様、最先端テクノロジーを備えた様々なネットワーク機器・ソフトウェアなどを提供するマクニカ様と、弊社が提供する「X-SOC サービス」を主軸とした端末衛生管理サービス、および MDR サービスにおいて協業できることを大変嬉しく思います。このサービス連携により、高いレベルで企業をサイバー脅威から保護することができ、より一層の安心・安全を提供できるものと確信しております。今後の 3 社協業ビジネスにおける拡大発展に期待しています。」

タニウムの古市カ 氏は、次のように述べています。

「このたびのクロスポイントソリューション社の発表する X-SOC サービスの提供開始は、既に Tanium をご利用いただいているお客様、またこれから Tanium を導入検討されているお客様に、より可用性の高い運用が提供されると期待しています。特に「24時間365日対応」や「多言語対応」を必要とするグローバル企業のお客様に適しています。またサイバーハイジーンだけでなく EDR の分野でもクロスポイントソリューション社のこれまでの蓄積されたノウハウをベースにインテリジェンスを活用した運用は Tanium の有効性を最大化するサービスであると期待しています。」

CP-SOL との協業開始にあたり、株式会社マクニカ ネットワークス カンパニー プレジデントである小林雄祐 氏は次のように述べています。

「マクニカは、2015 年より Tanium 製品販売を開始させて頂いておりますが、自社での端末管理、脆弱性管理の煩雑さや、インシデント対応に苦慮されるお客様を目の当たりにしてきました。

今回、大手企業での端末衛生管理サービス、SOC サービスを運用されてきたクロスポイントソリューション様によって「X-SOC サービス」を提供頂くことにより、お客様の端末衛生管理業務を支援し、苦慮されていたインシデント対応業務の課題を解決し、あらゆる企業規模のお客様が Tanium のプラットフォームから受け取る価値をより高められることを期待しております。」

## クロスポイントソリューションについて

クロスポイントソリューションは 2007 年 4 月の設立以来、IT と人との新たな関係を創造するため、高いコンサルティング力を軸に、企業の ICT 環境の構築およびシステムサポート業務を中心に事業を展開。とくに情報セキュリティ基盤の構築や SOC サービス、端末衛生管理サービス、多言語によるシステムサポートなど企業が直面する課題の解決を積極的にサポートすることで企業をサイバー脅威から保護すると共に「安心・安全」を提供しています。

本社所在地：〒東京都中央区に置いています。 ウェブサイト URL: <https://www.cp-sol.co.jp/>

## **タニウムについて**

タニウムは、オンプレミス、クラウド、ハイブリッド環境におけるすべてのエンドポイントを可視化し制御するために、最も要求が厳しく複雑な組織から信頼されているプラットフォームです。タニウムは、信頼性の高いエンドポイントデータによって今日の増大するITの課題に対処します。具体的には、IT部門、セキュリティやリスク管理部門に対して、大規模なネットワークの迅速な管理、セキュリティと保護を実現するサポートを提供します。Fortune 100の半数近く、トップクラスの小売業者や金融機関、米軍の複数の支部が、あらゆる場所であらゆるエンドポイントを確認し制御するためにタニウムを信頼しています。これが“The Power of Certainty”です。タニウムは、6年連続でForbes Cloud 100の“Top 100 Private Companies in Cloud Computing”に選ばれ、FORTUNEの“Best Large Workplaces in Technology 2021”にランクインしています。詳細については、<https://www.tanium.jp>をご覧ください。また、[Facebook](#)と[Twitter](#)もフォローください。

## **株式会社マクニカ ネットワークス カンパニーについて**

マクニカは、1972年の設立以来、最先端の半導体、電子デバイス、ネットワーク、サイバーセキュリティ商品に技術的付加価値を加えて提供してきました。従来からの強みであるグローバルにおける最先端テクノロジーのソーシング力と技術企画力をベースに、AI/IoT、自動運転、ロボットなどの分野で新たなビジネスを展開しています。「Co.Tomorrowing」をスローガンに、最先端のテクノロジーとマクニカが持つインテリジェンスをつなぎ、ユニークなサービス/ソリューションを提供する存在として、社会的価値を生み出し未来社会の発展へ貢献していきます。当社は、横浜に本社を構え、世界23ヶ国85拠点をベースにグローバルなビジネスを展開しています。

マクニカでは社内カンパニー制を導入しており、ネットワークス カンパニーはその一つです。ネットワークスは、豊富な経験や研究により培ってきたインテリジェンスを元に、セキュリティやネットワークインフラ、AI、DXなど、製品の導入から運用・サポートに至るまでを支援します。特にセキュリティにおいては、セキュリティ研究センターを中心に日本の組織を狙う脅威を日々解析しており、豊富な知見を活かしてお客様のセキュリティ対策を支援しています。

本社所在地：〒222-8563 横浜市港北区新横浜 1-5-5 ウェブサイト URL：<https://www.macnica.co.jp/>

### **【問い合わせ先】**

■本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社クロスポイントソリューション

担当：マネージドセキュリティサービス事業部 藪塚(やぶづか)

電話：03-6280-3163(代表) Email：[t.yabuzuka@cp-sol.co.jp](mailto:t.yabuzuka@cp-sol.co.jp)